



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2022年4月号（597号）》

目 次

報 告

・定例司教総会	1
・常任司教委員会	5
・社会司教委員会	6
・カリタスジャパン	7
・正義と平和協議会	9
・部落差別人権委員会	10
・HIV/AIDS デスク	11
・中央協議会事務局（総務）	12
カトリック新教会法典 改訂法文	12
公文書	13

定例司教総会

■2022年度定例司教総会

日 時 2022年2月14日（月）-17日（木）

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 来賓 1名、会員 15名、オブザーバー 4名、司教総会事務担当スタッフ 7名

報 告

1. 愛のあかし・元和の大殉教 400年について

2022年9月10日の「日本205福者殉教者」の記念日となる「長崎の元和大殉教」と、来年2023年12月4日の「江戸の元和大殉教」は、ともに400年の節目を迎えることから、列聖推進委員会では、この15ヵ月間を「愛のあかし・元和の大殉教400年」として記念し、日本の教会にとって共通の遺産である殉教者の霊性を学び、ともに祈り、殉教者の生き方に倣う機運を高め、福音宣教の力にしたいという願いがあり、司教総会での周知後、中央協議会ウェブサイトに掲載して日本の教会に呼びかけることが列聖推進委員会委員長の塚喜直司教より報告された。

2. 司祭生涯養成部門主催の研修会について

Covid-19の影響により、2021年と2022年の開催が中止となった司祭生涯養成プログラムについて、2023年は開催する予定であること、および海外研修のプログラムも2024年夏に開催を予定していることが司祭生涯養成部門責任司教のヨゼフ・アベイヤ司教から報告された。

3. 『司祭召命のたまもの——司祭養成基本綱要』出版について

2021年7月の臨時司教総会中に開催された「神学院司教会議」において指摘されたいくつかの用語の修正を行った後、2022年2月の常任司教委員会に同書の「まえがき」と出版企画書が提出され、カトリック中央協議会からの出版を承認したことが、常任司教委員会委員長の菊地 功大司教から報告された。

4. 子どもと女性の権利擁護のためのデスクに寄せられた「課題と提案—現場からの声」について

「子どもと女性の権利擁護」教区担当者からの要望が同デスクの松浦悟郎責任司教から報告され、司教として現場で働く人たちの生の声に耳を傾け、活かしてもらうよう呼びかけた。

5. 「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」の「監査」細則について

2021年2月の定例司教総会において承認された「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」に掲載されている「監査」の項目を実施するための細則を作成し、2022年2月の常任司教委員会で承認されたことが、常任司教委員会委員長の菊地 功大司教から報告された。

6. 2022年第25回日韓司教交流会について

本年、Covid-19が終息した場合に開催を予定している第25回日韓司教交流会の詳細を日本側窓口の中野裕明司教が大要以下のとおり報告した。

①開催日程 2022年11月15日(火)ー17日(木) (公式日程) (14日ー15日はオプション)

②開催教区 東京大司教区

③開催内容 日韓司教交流会25周年記念の内容を盛り込む。

7. 福岡コレジオの福岡カトリック神学院への移転について

1998年4月に、小神学校の後、大神学校までの間の4年間を一般の大学に通いながら共同生活を通して司祭養成を行う場として長崎コレジオが旧長崎大司教館に創設された。その後、2013年4月に福岡コレジオを設置し、2015年3月に長崎コレジオを閉校した。昨今、大神学生とコレジオ生の数が減少していることに鑑み、大神学生とコレジオ生は養成の観点から同じ司祭職を目指して生活することが望ましいこと、また、経済的な費用軽減の理由からも2022年4月に福岡コレジオを福岡カトリック神学院に移転することになったことが長崎教区使徒座管理者の高見三明大司教から報告された。

審 議

1. 日本カトリック司教協議会各種委員会委員長・担当司教改選について

日本カトリック司教協議会の次期(2022年度定例司教総会終了時ー2025年度定例司教総会終了時)各種委員会委員長・担当司教等を以下のとおり確定した。

常 設 委 員 会 ・ 部 門

教会行政法制委員会	委員長・梅村昌弘
財 務 委 員 会	委員長・梅村昌弘
終身助祭養成委員会	委員長・松浦悟郎
典 礼 委 員 会	委員長・白浜 満、担当司教・梅村昌弘
学校教育委員会	委員長・前田万葉、担当司教・酒井俊弘

新福音化委員会	委員長・諏訪榮治郎、担当司教・ヨゼフ・アベイヤ、中野裕明
列聖推進委員会	委員長・大塚喜直
司教・修道者合同委員会	担当司教・菊地 功、前田万葉、中村倫明
司祭生涯養成部門	責任司教・松浦悟郎
諸宗教部門	担当司教・菊地 功、山野内倫昭、中野裕明
エキュメニズム部門	責任司教・大塚喜直、担当司教・中村倫明
中国教会関係部門	責任司教・前田万葉、担当司教・ヨゼフ・アベイヤ
青少年司牧部門	担当司教・菊地 功
日韓司教交流会	責任司教・勝谷太治、担当司教・山野内倫昭
修道会・宣教会担当	担当司教・勝谷太治（日本側窓口）、白浜 満、中野裕明
広報担当	担当司教・山野内倫昭
社会司教委員会	担当司教・酒井俊弘
	委員長・勝谷太治（無任所）
	副委員長・成井大介（カリタスジャパン）
	委員 山野内倫昭（難民移住移動者委員会）
	中村倫明（部落差別人権委員会・HIV/AIDS デスク）
	ウエイン・バーント（正義と平和協議会）
	エドガル・ガクタン（正義と平和協議会）
	ヨゼフ・アベイヤ（子どもと女性の権利擁護のためのデスク）
	松浦悟郎（子どもと女性の権利擁護のためのデスク）
カリタスジャパン	担当司教・成井大介
難民移住移動者委員会	委員長・山野内倫昭
部落差別人権委員会	委員長・中村倫明
正義と平和協議会	責任司教・ウエイン・バーント、担当司教・エドガル・ガクタン

常任司教委員会関連

常任司教委員会	委員長・菊地功
	委員・梅村昌弘、前田万葉、松浦悟郎、勝谷太治、ヨゼフ・アベイヤ、中野裕明
	（2021 年度臨時司教総会で選出・任期は 2022 年度定例司教総会開始時～2025 年度定例司教総会開始時）
中央協議会事務局担当	大塚喜直
	（2021 年度臨時司教総会で選出・任期は 2022 年度定例司教総会開始時～2025 年度定例司教総会開始時）
予算検討会担当	梅村昌弘、勝谷太治
新聞事業部担当	菊地 功
責任役員会諮問事項審議会	ヨゼフ・アベイヤ

教団関連

「同宗連」（『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議）	教団代表・菊地 功
	担当司教・中村倫明
「部キ連」（部落問題に取り組むキリスト教連帯会議）	教団代表・菊地 功
	担当司教・中村倫明
「外キ協」（外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会）	顧問・菊地 功
	共同代表・山野内倫昭

特別委員会関連

(任期は任務終了時まで)

用語検討特別委員会

委員長・梅村昌弘

その他

子どもと女性の権利擁護のためのデスク

責任司教・ヨゼフ・アベイヤ

担当司教・松浦悟郎

HIV/AIDS デスク

担当司教・中村倫明

法人監事

山野内倫昭、酒井俊弘

2. 新しい「ミサの式次第」等の実施について

- 1) 新しい「ミサの式次第」等の実施に関する司教協議会会長名の「教令」を承認し公布することを承認した。
- 2) 新しい「ミサの式次第」の旋律公表の基本方針、ならびに新しい「ミサの賛歌（ミサ曲）」の旋律を承認した。

3. 『カトリック新教会法典』第6集改訂法文の邦訳承認について

- 1) 教皇フランシスコの使徒憲章「パシーテ・グレジェム・デイ」(Pascite gregem Dei) 発布を受けて、改訂された『カトリック新教会法典』の第6集の法文の邦訳を正式な日本語訳として公表することを承認した。
- 2) 上記邦訳の公表方法を以下の通りとする。
 - ①前回の『新教会法典』の婚姻無効訴訟の改訂（『寛容な裁判官、主イエス』）の際と同様に羅和对訳の小冊子を作成し、カトリック中央協議会から発行する。
 - ②カトリック中央協議会のウェブサイトに掲載する。
 - ③カトリック新聞とカトリック中央協議会『会報』に邦訳が整った記事を掲載する。

4. 2021年度「司教のための社会問題研修会」を受けての対応について

2021年度「司教のための社会問題研修会」を受けて、社会司教委員会から提出された法務大臣への要望書と署名運動の文書については、司教総会での諸意見を加味して修正し、常任司教委員会で最終文書を確認の上、全司教連名での要望書の提出および署名運動を開始する。

5. 第53回国際聖体大会代表参加者選出について

2024年にエクアドルのキトで開催される第53回国際聖体大会への日本カトリック司教協議会からの代表参加者として山野内倫昭司教を、補欠候補者として中村倫明被選大司教を選出した。

6. 日本カトリック司教協議会災害対応規程について

本司教総会に提案された「日本カトリック司教協議会災害対応規程」については、文中の名称表記の統一を行ったうえで、2022年2月15日付で承認した。

7. 日本の教会として環境問題に取り組むための司教協議会としての提案について

- 1) 「ラウダート・シ」チームから提出された「日本の教会として環境問題に取り組むための提案」については、司教総会での諸意見を加味して修正し、この提案に基づき、日本司教協議会として取り組んでいくことを承認した。
- 2) 「ラウダート・シ」チームから提出された「日本の教会として環境問題に取り組むための提案」（「ともに生きるために—総合的エコロジーへの取り組み—」）が確定した際に、書籍として出版することを承認した。なお、公表は紙媒体での配布とウェブサイトでの配布の二通りで行う。また、いくつかの言語への翻訳を行う。
- 3) 上記提案を日本司教協議会として取り組むための事務局体制を常任司教委員会で検討し、2022年7月の臨時司教総会で確定する。
- 4) 本司教総会をもって「ラウダート・シ」チームの解散を承認した。ただし、上記3)の事務局体制組

織が確定するまでの期間、日本の教会として環境問題に取り組むための対応担当に成井大介司教を選任した。

8. 2021年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書について
2021年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書(案)を2021年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書として承認した。
9. カトリック中央協議会事務局次長選任について
2022年3月末日をもって、カトリック中央協議会事務局次長のイグナシオ・マルティネス師(グアダルーペ宣教会)が退職することを受け、2022年4月1日からカトリック中央協議会に派遣される、広島教区の前田豊己師を事務局次長として選任した。

常任司教委員会

■2月定例常任司教委員会

日時 2022年2月3日(木) 10:00-12:00

場所 マレラホール

出席者 委員6名、招請者1名、事務局8名

審議

1. 2022年度定例司教総会内容確定について
2月14日(月)ー18日(金)に開催予定の定例司教総会で取り扱う事項を確定した。(詳細は定例司教総会報告参照)
2. 2022年度「司教の集い」の準備について
本常任司教委員会に提出された2022年度「司教の集い」のプログラムを承認した。なお、午後の公開講座については、麹町教会での参集形式ではなく、日本カトリック会館でのYouTube配信で対応する。
3. 「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」の「監査」細則について
本常任司教委員会に提出された「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」の「監査」の細則を承認し、2月の定例司教総会の報告事項とする。なお、「監査」にともなう関連書式については、今後の状況に応じた変更を加えることも含めて承認した。
4. 2021年度「司教のための社会問題研修会」を受けての対応について
2021年度「司教のための社会問題研修会」を受けて、社会司教委員会委員長から提出された在留特別許可に関する要望書については、本常任司教委員会での諸意見を加味して修正し、2月の定例司教総会に諮る。
5. 『司祭召命のたまもの』の前書きについて
本常任司教委員に提出された『司祭召命のたまもの』の前書きを承認し、同書の発行について2月の定例司教総会で報告を行う。
6. 中央協議会発行出版物の企画承認について
出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと出版企画書を承認した。
 - 1) 書籍名 司祭召命のたまもの——司祭養成基本綱要
内容 司祭養成に関する聖職者省文書の邦訳出版
 - 2) 書籍名 使徒言行録・真福八端・世をいやす——教皇講話集
内容 教皇フランシスコの一般謁見連続講話のペトロ文庫による出版
7. 日本カトリック司教協議会災害対応規程とカトリック中央協議会災害対応に関する細則について
本常任司教委員会に提案された「日本カトリック司教協議会災害対応規程」(案)および「カトリック中央協議会災害対応に関する細則」(案)を常任司教委員会として承認し、「日本カトリック司教協議

会災害対応規程」(案)を2月の定例司教総会に諮って確定する。

- 2021年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書について
財務委員会から提出された2021年度カトリック中央協議会収支決算書案を、2022年度定例司教総会へ常任司教委員会から提出する正式な収支決算書案とすることを承認した。

社会司教委員会

■社会司教委員事務局会議

日時 2022年2月2日(水) 16:00-18:00
場所 第4会議室 第2会議室、zoom ミーティング
出席者 4名、陪席2名

報告

- ハンセン病問題冊子発行に関わる準備の進捗状況について
ハンセン病問題冊子最終案(第6案)が提出された。
第6案は、主に第5案に対する以下の意見を踏まえて作成された。
 - 1) 昨年12/8の社会司教委員会定例会議で出された意見
 - 2) 同定例会議の承認により依頼した2名の監修者の意見
 - 3) 編集チーム、部落差別人権委員会委員から出された意見

審議

- ハンセン病問題冊子発行について
2月定例会議に提出するため、ハンセン病問題冊子(第6案)、および同書「企画書」修正案などを確認した。
- 2月の常任司教委員会に提出するための入管問題に関する提案書文案を検討した
- 2020年社会司教委員会主催出前研修会 社会司教委員会事務局案の確認
各委員会、デスクから提出された研修プログラムを確認し、テーマは、「開かれた世界を描き、生み出す」～世界的兄弟愛と社会的友愛に貢献する教会になるために>とした。
- 2月15日社会司教委員会定例会議議案を確認した

■社会司教委員会定例会議

日時 2022年2月15日(火) 17:00-19:30
場所 マレラホール ハイブリッド(Zoom ミーティング)
出席者 委員長、委員6名、新委員2名、顧問1名、陪席6名、秘書1名、事務担当2名

報告

- 第109回 社会司教委員会定例会議議事録を承認した

審議

- 規約の確認と委員の選出
規約第6条に則り、以下のように担当を選出し、承認した。

社会司教委員会委員長 勝谷太治司教（無任所）
副委員長 成井大介司教（カリタスジャパン担当司教）
同宗連 教団代表：菊地 功大司教（日本司教協議会会長）
担当司教：中村倫明大司教（部落差別人権委員会委員長）
部キ連 教団代表：菊地 功大司教（日本司教協議会会長）
担当司教：中村倫明大司教（部落差別人権委員会委員長）
外キ協 顧問：菊地 功大司教（日本司教協議会会長）
共同代表：山野内倫昭司教（難民移住移動者委員会担当司教）
HIV・AIDS デスク責任司教：中村倫明大司教（部落差別人権委員会委員長）

2. ハンセン病問題冊子『すべてのいのちを守る教会をめざして』（これまで「ハンセン病問題冊子」と表記してきた。以下では「冊子」と略称）発行について
 - 1) 修正案（第6案）の内容を承認し、若干の修正課題が残ることを確認した上で、冊子発行を最終決定した。
 - 2) 具体的な取り組み、その方向性については、部落差別人権委員会で審議し、次回定例会議（5月）に提案する。
 - 3) 出版企画書の詳細は、次回定例会議で最終決定する。
3. 入管問題に関して司教総会に提出する提案書の検討
難民移住異動者委員会で作成した、入管問題に関する今後の取り組みの提案内容を確認した。今後の決定は常任司教委員会の審議に委ねる。
4. 2022年社会司教委員会主催「出前研修」を承認した。
5. 2022年社会司教委員会年間予定を確認した

カリタスジャパン

■第1回 啓発部会

日時 2022年2月3日（木）10:00-12:00
場所 ウェブ会議
出席者 10名

報告

1. 事務局活動報告
 - 1) 四旬節キャンペーン資料の教区に向けての発送手配を終了した。2月16日までに各教区に必着予定。四旬節教皇メッセージのEMBARGOは2月24日（午後9時）に解禁となる。
 - 2) 司教協議会ならびに中央協議会災害対応規程の協力作成を行った。2月14日から始まる司教総会にて承認予定。
2. JYD（Japan Youth Day）2022について
3月、4月のJYD実行委員会に参加予定。

審議

1. 2022年度の活動計画
オペレーショナルプランに基づいた振り返りを行い、本年度の活動計画の確認を行った。
 - 1) 貧困と社会的孤立の課題の共有について

11月のセミナー等で集まった声や叫び(動画や資料)などから、共通の課題の整理や明確化を行い、広く共有していけるように進めていく。

2) 広報の見直しについて

2020-21年の振り返りを行い、今後も以下の方向性を継続して行うことを確認した:

WAC クリスマス号のアドベント、四旬節小冊子にて活動内容紹介を行った。Facebook においては「地球、貧しい人々の叫びにどうこたえるのか」というテーマ、視点の投稿を連続で書くなど、CJ の大切にしていることを表せるような工夫を施した。

3) 若者との関係強化について

JYD 等を通して進めていく。また、神学校、修道者の若い人たちの集いなどの出前研修などへのアプローチも視野に入れる。

2. 国際カリタスキャンペーン「Together We」について (キャンペーンの推進)

キャンペーンの概要について共有し、意見交換を行った。次回、継続審議とする。

次回会議日程 2022年3月10日(木) 10:00-12:00

■第1回 教区担当者実行委員会

日時 2022年2月4日(金) 13:30-15:30

場所 ウェブ会議

出席者 8名、陪席者 3名

報告

1. 四旬節キャンペーンについて

四旬節キャンペーンの小冊子等資料の作成が完了し、灰の水曜日(3月2日)2週間前までに各教区へ送付するよう手配した。

審議

1. カリタスジャパン教区担当者キット(CJキット)について

1) 司教総会中、CJ 責任司教と担当司教から各司教に、CJ キットを参考資料として配布を行うことになった。

2) 実行委員会メンバーでキットの内容を改めて確認し、変更等が承認された。

2. 国際カリタスグローバルキャンペーンについて

キャンペーン概要の確認後、キャンペーンの進め方などについて意見交換を行った。

■第1回 援助部会

日時 2022年2月9日(水) 9:30-12:15

場所 ウェブ会議

出席者 9名

報告

1. 支援団体の援助金残額の返金について確認した。

2. 災害緊急対応支援チーム(ERST)の規定に関する進捗状況について報告があった。

3. トンガ支援について、引き続き国際カリタスからの緊急要請への拠出で対応する旨、報告があった。

審 議

1. 海外援助方針について最終的に承認した
2. 海外案件 3 件、国内案件 2 件について審議し、国内案件 1 件のみが継続審議とし、他案件については承認した。
3. 長年のウガンダ支援事業終了にあたって、秘書名で礼状を送ることになった。
4. カリタスイタリアによる東日本大震災復興支援の受諾の是非について、合同会議で審議することを承認した。

■第 1 回 カリタスジャパン委員会・部会合同会議

日 時 2022 年 2 月 9 日 (木) 13:30-15:30

場 所 ウェブ会議

出席者 22 名、陪席者 2 名

報 告

1. 事務局活動報告
 - 1) 11-2 月の事務局内会議・活動の報告があった。
 - 2) 四旬節キャンペーン準備状況、配布資料に関する説明があった。
 - 3) 2022 年スケジュールと主な取組みを確認した。
2. 援助部会
援助実績、援助審査結果、2022 年度の主な取組みについて報告があった。
3. 啓発部会
ジャパンユースデー (JYD) の進捗、活動計画実施内容の振り返り、国際カリタスキャンペーン概要説明と意見交換を行なった。
4. 教区担当者会
カリタスジャパン教区担当者用キットの内容説明、CI キャンペーン概要説明と教区での活動展開に関する分かち合いを行った。

審 議

1. 2021 年度決算が承認された。
2. 海外援助方針案が承認された。
3. カリタスイタリアによる東日本大震災復興支援の受諾が承認された。
4. 国際カリタスグローバルキャンペーンの概要について確認し、意見交換を行った。

(次回審議継続)

正義と平和協議会

■事務局会議

日 時 2021 年 1 月 25 日 (火) 14:30-17:00

場 所 日本カトリック会館 会議室 2

出席者 7 名

報 告

1. 業務進捗状況報告

2. リーフレット「原子力発電は“温暖化”防止の切り札ではない！」改訂版発行
3. 部会の動き
4. 外部会議報告と予定

審 議

1. 全国会議（2022年3月4日-5日）について
2. 映画「標的」上映会について。植村隆さんのお話と映画の上映会を5月14日に行う。具体的な内容は次回事務局会議で審議する。
3. 日本カトリック正義と平和協議会の役割と体制の見直し

部落差別人権委員会

■第1回事務局会議

日 時 2022年1月14日（金）14:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 9名

報 告

1. 2021年度第5回事務局会議（2021年10月14日）
2. 2021年度第4回定例委員会（2021年12月3日）
3. 社会司教委員会定例会議（12月8日）

審 議

1. 年間テーマ
昨年の第4回定例委員会においていくつかのテーマやキーワードが出された。
それらをもとに再度検討し案としてまとめた。次回の定例委員会に提案する。
2. 全国会議
昨年の第4回定例委員会における審議結果をもとに日程、日数、開催目的・内容などを整理し、案としてまとめた。次回定例委員会に提案する。
3. 出前研修
発行が予定されているハンセン病問題冊子をテーマとした出前研修（案）を提出する。
4. 2022年度事業計画
4月以降の新規開設に向けてホームページのロゴや写真などを提案する。
ハンセン病問題の啓発事業を提案する。
5. その他
3月末の秘書、委員の任期満了に伴い、新規・継続の依頼、委嘱手続きを進める。

HIV/AIDS デスク

■定例会議

日 時 2022年2月8日(火) 14:00-16:00

場 所 ウェブ会議

出 席 8名

承認事項

2021年度 第6回定例会議(2021年11月10日) 議事録案

報 告

1. 2022年度 第1回事務局会議(1月17日)
2. 定例司教総会への議案提出について
3. 2022年度 出前研修メニュー
4. 2021年度行事とアンケート結果
5. 2022年4月以降の就任委員
6. ホームページ更新状況
7. 2022年行事予定
8. その他

審 議

1. 今年度計画
委員推薦や任期、予定行事(勉強会、ニュースレター発行、啓発品頒布)
2. 冊子 改訂版「HIV/AIDSについて話したいことがありますか」文言修整
3. 2021年振り返り

〈今後の予定〉

事務局会議 2022年 第2回 3月28日(月) 13:30-14:30

定例会議 2022年 第2回 4月12日(火) 14:00-16:00

中央協議会事務局

■総務

4月会議予定

7日(木)

常任司教委員会

日本カトリック会館

12日(火)

HIV/AIDS デスク 定例会議

//

21日(木)

終身助祭養成委員会第2回定例会議

//

<カトリック新教会法典 改訂法文>

『カトリック新教会法典』第6集改訂法文の邦訳

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/03/08/24254/>)



教皇フランシスコ カトリック新教会法典第六集改訂のための 使徒憲章『パシーテ・グレジェム・デイ(Pascite gregem Dei)』

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/03/08/24264/>)



〈会報 2022 年 4 月号 公文書〉

声明文 ウクライナへのロシア軍軍事侵攻の中止を！（日本語）

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/02/25/24145/>)



声明文 ウクライナへのロシア軍軍事侵攻の中止を！（英語）

Statement: Stop the Russian Military Invasion of the Ukraine!

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/02/28/24168/>)



司教協議会会長ウクライナ平和メッセージ（日本語）

3月2日の灰の水曜日に、ウクライナにおける平和のために断食と祈りを捧げましょう
日本カトリック司教協議会 会長談話

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/02/28/24173/>)



司教協議会会長ウクライナ平和メッセージ（英語）

Fast and pray for peace in Ukraine on Ash Wednesday, March 2 A Statement from the President of the Catholic Bishops' Conference of Japan

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/03/01/24194/>)



2022 年「性虐待被害者のための祈りと償いの日」呼びかけ（日本語）

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/02/22/24082/>)



2022 年「性虐待被害者のための祈りと償いの日」呼びかけ（英語）

THE 2022 DAY OF PRAYER AND PENANCE FOR VICTIMS AND SURVIVORS OF SEXUAL ABUSE

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2022/03/01/24192/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2022年4月号 (通巻597号)

発行日 2022年4月10日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457